

NEWS RELEASE

平成23年4月1日

国土交通省中部地方整備局

1. 件 名: 平成23年度中部地方整備局関係予算の概要について

2. 概 要: 平成23年度中部地方整備局関係予算の配分が決定しましたので、お知らせします。

3. 配布先: 中部地方整備局記者クラブ
名古屋港記者クラブ

4. 問合せ先: 国土交通省 中部地方整備局

＜ 総 括 ＞	企 画 課 長	荒川 泰二	電話	052-953-8127
	会 計 課 長	中田 修一	電話	052-953-8135
＜ 都市・住宅関係 ＞	都市整備課長	尾上 佑介	電話	052-953-8573
	住宅整備課長	宮森 剛	電話	052-953-8574
＜ 河川関係 ＞	河川計画課長	井樋 世一郎	電話	052-953-8148
＜ 道路関係 ＞	道路計画課長	梅村 幸一郎	電話	052-953-8168
＜ 港湾関係 ＞	港湾計画課長	清水 崇	電話	052-651-6463
＜ 海岸関係 ＞	河川計画課長	井樋 世一郎	電話	052-953-8148
	港湾計画課長	清水 崇	電話	052-651-6463
＜ 官庁営繕関係 ＞	計 画 課 長	井上 高秋	電話	052-953-8185

平成23年度
中部地方整備局関係予算の概要



平成23年4月

国土交通省中部地方整備局

平成 2 3 年度 中部地方整備局関係予算の概要

目 次

1. 平成 2 3 年度中部地方整備局関係予算の配分について . . . P. 1
2. 平成 2 3 年度中部地方整備局関係予算の配分額 P. 2
3. 代表的な整備箇所（位置図） P. 3
4. 県別の主な整備箇所一覧 P. 4
5. 主要な整備箇所（個 表） P. 9

1. 平成23年度中部地方整備局関係予算の配分について

配 分 方 針

平成23年度中部地方整備局関係予算については、既存の事業を抜本的に見直し、「国土交通省成長戦略」の実現をはじめ、確固たる戦略の下に大胆に予算を組み替えることにより、新たな時代に対応しながら、我が国を牽引する国土交通行政への大きく転換を図る予算を計上したところです。

これを踏まえ、一般公共事業等予算の配分に当たっては、「国土交通省成長戦略」の実現、真に必要な社会資本の着実な整備、安全・環境など当面する課題に対応する事業に重点を置くこととし、質の高い住宅・社会資本整備を効率的・効果的に推進します。

○整備状況や必要性等地域の実情を踏まえ、地方公共団体の要望等に即しつつ、

国民の住宅・社会資本整備に対する要請に応えるため、

- ・国土ミッシングリンクの解消と大都市圏の道路インフラ重点投資
- ・予防的な治水対策の強化と激甚な災害等による被災地での再度災害防止対策
- ・社会資本整備総合交付金
- ・建築物等の耐震建替・改修等の促進

などに重点をおいて弾力的な配分を行う。

○費用対効果分析を含めた事業評価を踏まえつつ、真に必要な事業を厳選するとともに、地域経済の動向等を踏まえ、民間投資誘発効果の高い事業、投資効果を早期に発現させる事業、ソフト施策と一体的に実施することにより投資効果が高まる事業等に重点的に配分を行う。

2. 平成23年度中部地方整備局関係予算の配分額

(1) 事業別配分額【直轄】

(単位:百万円)

区 分	23年度			22年度		
	本省配分	整備局配分 (一括配分)	計	本省配分	整備局配分 (一括配分)	計
治 水	42,230	14,043	56,273	37,677	13,328	51,005
海 岸	3,417	0	3,417	4,333	0	4,333
道 路	143,397	50,725	194,122	138,879	45,217	184,096
港 湾	15,476	0	15,476	14,478	0	14,478
都市水環境 整備	888	1,205	2,093	441	1,210	1,651
国営公園等	2,544	0	2,544	2,492	0	2,492
官庁営繕	1	421	422	0	632	632
合 計	207,953	66,394	274,347	198,300	60,387	258,688

(2) 事業別配分額【補助等】

(単位:百万円)

区 分	23年度		
	本省配分	整備局配分 (一括配分)	計
治 水	8,111	200	8,311
海 岸	0	0	0
道 路	6,954	0	6,954
港 湾	3,754	0	3,754
住宅対策	328	0	328
市街地整備	4,816	0	4,816
都市水環境 整備	0	81	81
下水道	4,472	294	4,766
国営公園等	330	204	534
小 計	28,765	779	29,544
社会資本総合 整備	359,136	0	359,136
合 計	387,901	779	388,680

(3) 補助事業等の県別配分額

(単位:百万円)

県	23年度		
	補助	交付金	計
岐阜県	4,113	56,471	60,584
静岡県	4,410	95,784	100,194
愛知県	16,288	167,872	184,160
三重県	4,733	39,009	43,742
合 計	29,544	359,136	388,680

(注1) 数字は、事業費ベースです。

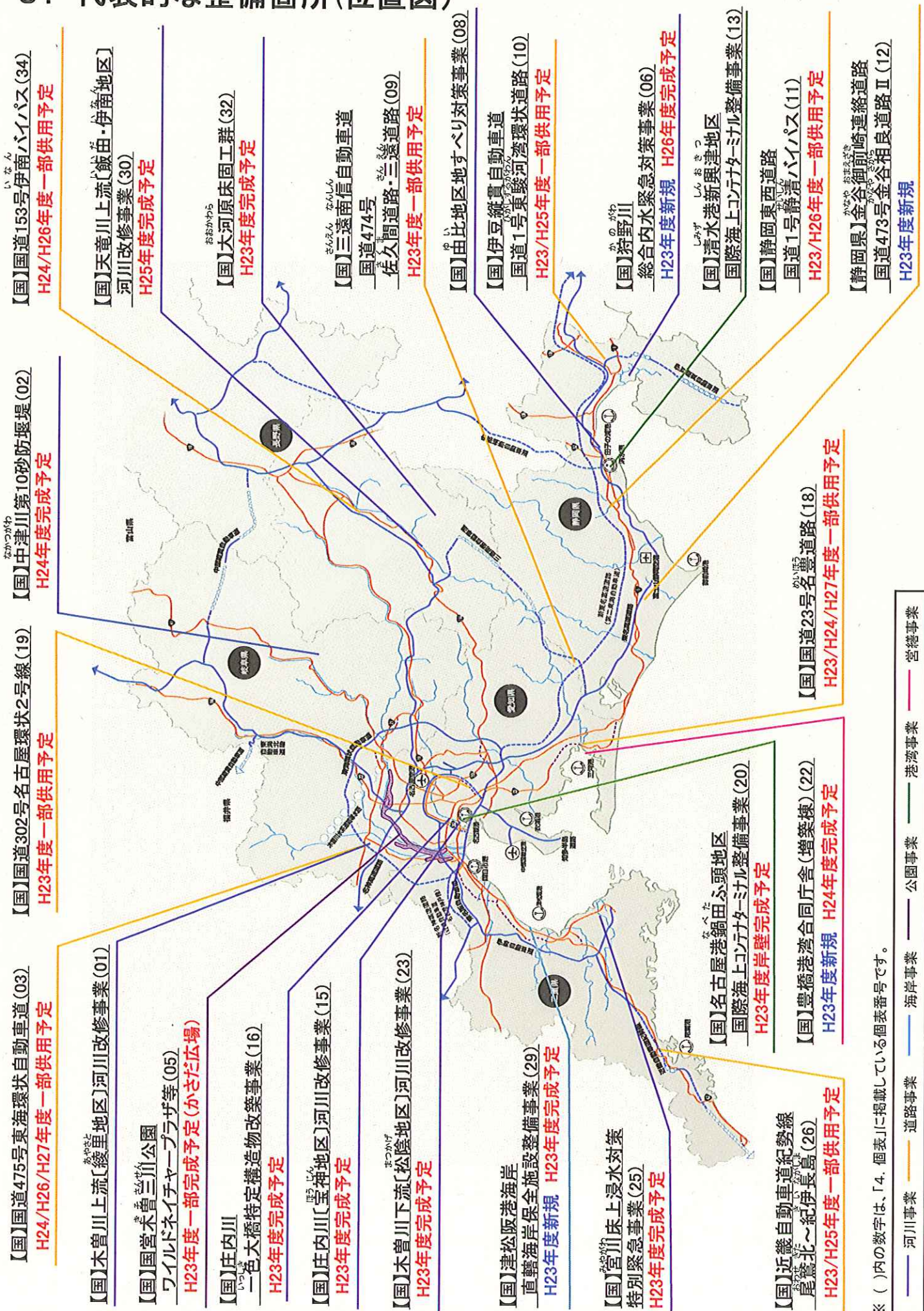
(注2) 計数は、それぞれ四捨五入によっているので、端数において合計と一致しない場合があります。

※4月1日の閣議において財務大臣から公共事業予算・施設費について5%を一つのめどとして執行をいったん留保するとの方針が示されたことから、次のように対応する。

①直轄事業：予算執行段階で原則5%留保

②補助事業：社会資本整備総合交付金等について原則として5%留保して配分

3. 代表的な整備箇所(位置図)



※()内の数字は、「4. 個表」に掲載している個表番号です。

業事總局 — 業事海港 — 業事園公 — 業事洋海 — 業事路道 — 業事三河

4. 県別の主な整備箇所一覧

【岐阜県内の主な整備箇所】

	事業名	事業主体	H23当初配分額	個表番号
治水関係	H23完成予定 ◆木曽川上流〔笠田地区〕河川改修事業	国	3.5億円	
	H23完成予定 ◆木曽川上流〔穂積地区〕河川改修事業	国	8.6億円	
	◆木曽川上流〔綾里地区〕河川改修事業	国	6.2億円	1
	H26完成予定 ◆木曽川下流〔田鶴地区〕河川改修事業	国	5.0億円	
	H24完成予定 ◆木曽川上流 犀川統合排水機場特定構造物改築事業	国	1.7億円	
	◆新丸山ダム建設事業	国	2.6億円	
	H24完成予定 ◆中津川第10砂防堰堤(木曽川砂防)	国	2.4億円	2
	◆高地谷第1砂防堰堤(越美山系砂防)	国	2.1億円	
道路関係	H25 一部供用予定 ◆中部縦貫自動車道 国道158号 高山清見道路	国	8.5億円	
	H24/H26/H27 一部供用予定 ◆国道475号 東海環状自動車道	国	216.8億円	3
	H25 一部供用予定 ◆国道41号 高山国府バイパス	国	36.0億円	4
	H24 供用予定 ◆国道19号 恵中拡幅	国	13.0億円	
	H23 完成予定 ◆国道41号 中呂視距改良	国	1.4億円	
都市住宅関係	H23 一部完成予定 ◆国営木曽三川公園 (仮称)桜堤サブセンター・木曽長良背割堤・かさだ広場 等	国	3.5億円	5

※ 4月1日の閣議において財務大臣から公共事業予算・施設費について5%を一つのめどとして執行をいったん留保するとの方針が示されたことから、次のように対応する。

①直轄事業：予算執行段階で原則5%留保

②補助事業：社会資本整備総合交付金等について原則として5%留保して配分

【静岡県内の主な整備箇所】

	事業名	事業 主体	H23当初 配分額	個表 番号
治水 関係	H23新規 H26完成予定 ◆狩野川総合内水緊急対策事業	国	1.5億円	6
	H25完成予定 ◆狩野川 黄瀬川橋特定構造物改築事業	国	2.4億円	
	H24完成予定 ◆安倍川〔中島地区〕河川改修事業	国	2.9億円	
	◆大井川〔牛尾地区〕河川改修事業	国	2.0億円	
	H23完成予定 ◆天竜川下流〔池田地区〕河川改修事業	国	5.8億円	
	◆天竜川ダム再編事業	国	18.5億円	7
	◆由比地区地すべり対策事業	国	14.5億円	8
道路 関係	H23 一部供用予定 ◆三遠南信自動車道 国道474号 佐久間道路・三遠道路	国	23.0億円	9
	H23/H25 一部供用予定 ◆伊豆縦貫自動車道 国道1号 東駿河湾環状道路	国	105.0億円	10
	H23/H26 一部供用予定 ◆静岡東西道路 国道1号 静岡バイパス	国	45.2億円	11
	H23完成予定 ◆国道138号 仁杉交差点改良	国	1.5億円	
	H23新規 ◇金谷御前崎連絡道路 国道473号 金谷相良道路Ⅱ	静岡県	1.2億円	12
港湾 関係	◆清水港新興津地区国際海上コンテナターミナル整備事業	国	34.8億円	13
	◆田子の浦港中央地区国際物流ターミナル整備事業(耐震改良)	国	23.0億円	
	◆御前崎港女岩地区防波堤整備事業	国	4.8億円	
	◆下田港下田地区防波堤整備事業	国	5.9億円	
海岸 関係	◆富士海岸海岸保全施設整備事業	国	18.0億円	14

※ 4月1日の閣議において財務大臣から公共事業予算・施設費について5%を一つのめどとして執行をいったん留保するとの方針が示されたことから、次のように対応する。

①直轄事業: 予算執行段階で原則5%留保

②補助事業: 社会資本整備総合交付金等について原則として5%留保して配分

【愛知県内の主な整備箇所】

	事業名	事業主体	H23当初配分額	個表番号
治水関係	H27完成予定 ◆豊川〔一色地区〕河川改修事業	国	3.1億円	
	H25完成予定 ◆矢作川〔下流地区〕河川改修事業	国	5.7億円	
	H23完成予定 ◆庄内川〔宝神地区〕河川改修事業	国	10.4億円	15
	H27完成予定 ◆庄内川〔岩塚地区〕河川改修事業	国	10.0億円	
	H23完成予定 ◆庄内川〔日比津地区〕河川改修事業	国	5.0億円	
	H23完成予定 ◆庄内川 一色大橋特定構造物改築事業	国	0.03億円	16
	◆木曾川上流〔東加賀野井地区〕自然再生事業	国	0.8億円	17
	◆設楽ダム建設事業	国	30.0億円	
道路関係	H23 一部供用予定 ◆三遠南信自動車道 国道474号 佐久間道路・三遠道路	国	11.0億円	9
	H23/H24/H27 一部供用予定 ◆国道23号 名豊道路	国	196.6億円	18
	H23 一部供用予定 ◆国道302号 名古屋環状2号線	国	45.9億円	19
	H25供用予定 ◆国道302号 緑地共同溝	国	19.7億円	
	H25供用予定 ◆国道22号 枇杷島電線共同溝	国	7.3億円	
	H23新規 ◆国道1号 穴田交差点改良事業	国	0.9億円	
港湾関係	H23 岸壁完成予定 ◆名古屋港飛島ふ頭南地区国際海上コンテナターミナル整備事業	国	9.2億円	
	◆名古屋港鍋田ふ頭地区国際海上コンテナターミナル整備事業	国	33.0億円	20
	◆名古屋港庄内川地区泊地(埋没)整備事業	国	11.9億円	
	◆三河港神野地区国際物流ターミナル整備事業	国	5.4億円	21
	◆衣浦港武豊北ふ頭地区国際物流ターミナル整備事業	国	0.7億円	
	◆衣浦港中央ふ頭西地区岸壁(-12m)(改良)整備事業	国	3.8億円	
都市住宅関係	◆国営木曾三川公園 ワイルドネイチャープラザ 等	国	5.3億円	5
官庁官舎関係	H23新規 H24完成予定 ◆豊橋港湾合同庁舎(増築棟)〔三河海上保安署〕	国	0.01億円	22

※ 4月1日の閣議において財務大臣から公共事業予算・施設費について5%を一つのめどとして執行をいったん留保するとの方針が示されたことから、次のように対応する。

①直轄事業: 予算執行段階で原則5%留保

②補助事業: 社会資本整備総合交付金等について原則として5%留保して配分

【三重県内の主な整備箇所】

	事業名	事業 主体	H23当初 配分額	個表 番号
治水 関係	H24完成予定 ◆木曽川下流〔源緑地区〕河川改修事業	国	3.5億円	
	H23完成予定 ◆木曽川下流〔松陰地区〕河川改修事業	国	4.6億円	23
	H24完成予定 ◆雲出川 近畿日本鉄道新中村川橋梁特定構造物改築事業	国	15.1億円	24
	H23完成予定 ◆宮川 床上浸水対策特別緊急事業	国	7.6億円	25
道路 関係	H23/H25 一部供用予定 ◆近畿自動車道紀勢線(尾鷲北～紀伊長島)	国	170.0億円	26
	H25 供用予定 ◆国道42号 熊野尾鷲道路	国	111.0億円	
	H24/H26/H27 一部供用予定 ◆国道475号 東海環状自動車道	国	10.3億円	3
	H26 一部供用予定 ◆国道1号 北勢バイパス	国	17.8億円	
	H23/H24/H26 一部供用予定 ◆国道23号 中勢道路	国	74.2億円	27
港湾 関係	◆四日市港霞ヶ浦北ふ頭地区国際海上コンテナターミナル整備事業	国	13.5億円	28
海岸 関係	H23完成予定 ◆津松阪港海岸直轄海岸保全施設整備事業 (津(賢崎)地区、三雲地区)	国	6.0億円	29
	H23新規 ◆津松阪港海岸直轄海岸保全施設整備事業 (津(栗真町屋、阿漕浦・御殿場)地区)	国	0.4億円	29
	H25完成予定 ◆伊勢湾西南海岸海岸保全施設整備事業	国	3.2億円	
都市 住宅 関係	◆国営木曽三川公園 (仮称)七里の渡地区	国	6.6億円	5

※ 4月1日の閣議において財務大臣から公共事業予算・施設費について5%を一つのめどとして執行をいったん留保するとの方針が示されたことから、次のように対応する。

①直轄事業：予算執行段階で原則5%留保

②補助事業：社会資本整備総合交付金等について原則として5%留保して配分

【長野県内の主な整備箇所】

	事業名	事業 主体	H23当初 配分額	個表 番号
治水 関係	H25完成予定 ◆天竜川上流〔飯田・伊南地区〕河川改修事業	国	12.2億円	30
	H27完成予定 ◆小渋ダム堰堤改良事業	国	16.2億円	31
	◆三峰川総合開発事業	国	4.3億円	
	H23完成予定 ◆大河原床固工群(天竜川砂防)	国	0.8億円	32
	H23完成予定 ◆北股沢床固工群(木曽川砂防)	国	0.7億円	
道路 関係	H27 一部供用予定 ◆三遠南信自動車道 国道474号 飯橋道路	国	25.0億円	33
	H24/H26 一部供用予定 ◆国道153号 伊南バイパス	国	34.6億円	34
	H25 供用予定 ◆国道19号 棧改良	国	20.0億円	
	H23 完成予定 ◆国道19号 島の平下線交差点改良	国	0.2億円	

※ 4月1日の閣議において財務大臣から公共事業予算・施設費について5%を一つのめどとして執行をいったん留保するとの方針が示されたことから、次のように対応する。

①直轄事業: 予算執行段階で原則5%留保

②補助事業: 社会資本整備総合交付金等について原則として5%留保して配分

きそがわ きそがわ あやさと
木曽川水系木曽川上流〔綾里地区〕河川改修事業

1. 事業の必要性及び概要

いびがわ くいせがわ
揖斐川の支川杭瀬川では、近年10年間で浸水被害が3回発生しており、平成14年7月洪水では、支川大谷川洗堰からの越流により大垣市内で浸水戸数714戸に及ぶ甚大な浸水被害が発生しました。また、杭瀬川においても、平成20年9月出水で浸水被害が発生しました。

このような状況に鑑み、堤防の高さ・断面ともに不足している区間において、河川整備計画の目標流量を安全に流下させるため、築堤を実施することにより、浸水被害の軽減を目指します。



2. 実施箇所

おおがきし
岐阜県大垣市

3. 平成23年度予定事業内容

築堤 L=690m、用地補償 A=0.5ha 等



平成20年9月出水による
浸水被害状況



旧塩田橋付近浸水状況



平成20年9月3日7時頃 撮影



木曾川水系木曾川 直轄砂防事業 中津川第10砂防堰堤

1. 事業の必要性及び概要

木曾川水系中津川は、上流域に荒廃地を抱えており、土砂流出が著しい河川です。現在も崩壊地での土砂生産が顕著であり、河道には多くの不安定土砂が存在しています。
保全対象には、東濃地域の人口と資産が集中する中津川市街地が存在しており、上流域の土砂流出抑制対策として、中津川第10砂防堰堤を整備し、保全対象の保全を図ります。



2. 事業箇所

岐阜県中津川市中津川

3. 平成23年度予定事業内容

堰堤工1式 等 (平成24年度完成予定)



国道４７５号 とうかいかんじょう 東海環状自動車道

1. 事業の必要性及び概要

国道４７５号東海環状自動車道は、名古屋市を中心半径
 30～40km 圏に位置する豊田・瀬戸・岐阜・四日市等の諸都
 市を相互に連絡し連携強化を図るとともに、新東名・名神等と
 一体となって名古屋港・四日市港等へのアクセス向上による
 地域活性化・地域開発の支援、既存道路の交通混雑の緩和等
 を目的とした名古屋圏の環状道路を形成する延長約 160km の
 高規格幹線道路です。



2. 事業箇所

愛知県豊田市 とよた ～ 三重県四日市市 よっかいち

3. 平成２３年度予定事業内容

【豊田東 JCT～関広見 IC】

- 豊田東 JCT (H26 年度供用予定) ・ 橋梁上下部工
- 美濃関 JCT (H27 年度供用予定) ・ 橋梁上部工

【関広見 IC～養老 JCT】

- 関広見 IC～大垣西 IC (仮称) (L=35.2km)
 ・ 橋梁下部工、用地買収、トンネル設計、橋梁設計
- 大垣西 IC (仮称)～養老 JCT (仮称) (L=5.7km、H24 年度暫定 2 車線供用予定)
 ・ 改良工、橋梁上下部工

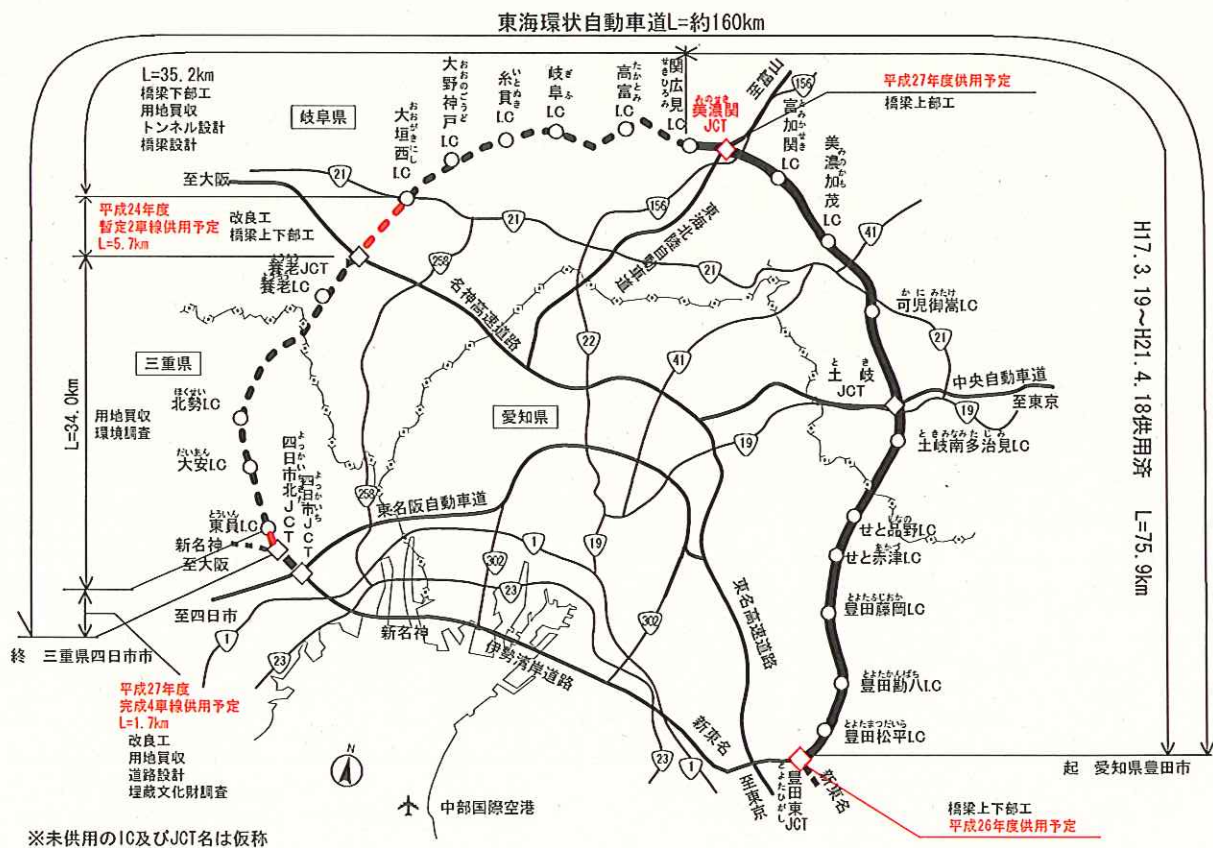
【養老 JCT～東員 IC】

- 養老 JCT (仮称)～東員 IC (仮称) (L=34.0km)
 ・ 用地買収、環境調査

【東員 IC～四日市北 JCT】

- 東員 IC (仮称)～四日市北 JCT (仮称) (L=1.7km、H27 年度完成 4 車線供用予定)
 ・ 改良工、用地買収、道路設計、埋蔵文化財調査

おおがきにし ようろ ちやの
大垣西IC(仮称)～養老JCT(仮称)間：綾野地区工事状況



国道４１号 高山国府バイパス

1. 事業の必要性及び概要

国道４１号高山国府バイパスは、岐阜県飛騨地域の中心都市である高山市とその周辺地域との連携強化、現道４１号の交通混雑の緩和及び交通安全の確保を図るとともに、中部縦貫自動車道高山清見道路（高山ＩＣ）のアクセス道路として機能する幹線道路です。



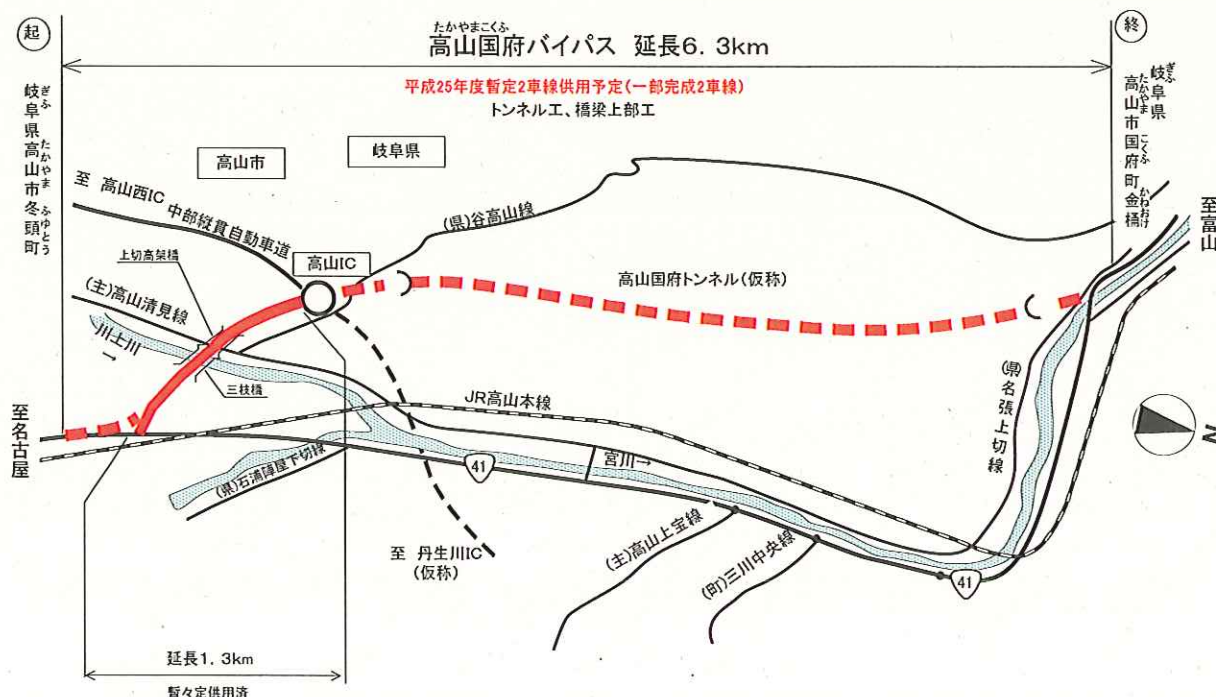
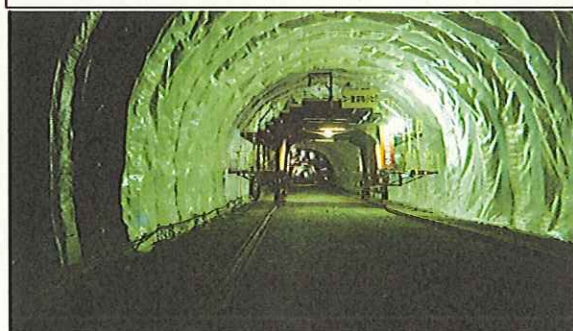
2. 事業箇所

岐阜県高山市冬頭町～岐阜県高山市国府町金桶

3. 平成２３年度予定事業内容

- 高山市冬頭町～高山市国府町金桶（L=6.3km、平成２５年度暫定２車線供用予定）
 - ・トンネル工、橋梁上部工

高山国府トンネル（仮称）工事状況



きそさんせん **国営木曾三川公園（国営公園整備事業）**

1. 事業の必要性及び概要

本公園は、東海地方の広域的レクリエーション需要に対応するため、木曾三川（木曾川、長良川、揖斐川）が有する広大なオープンスペースを活用して設置したイ号※国営公園です。昭和55年度から事業着手し、昭和62年10月に木曾三川公園センターを一部供用開始して以来、平成21年11月には累計入園者数1億人を達成、年間入園者は約907万人（H21年度実績）となっています。

国営木曾三川公園は全国の国営公園の中で、入場者数が一番多い公園であり、未供用区域の整備を進め追加供用することにより、さらなる利用者が期待されます。

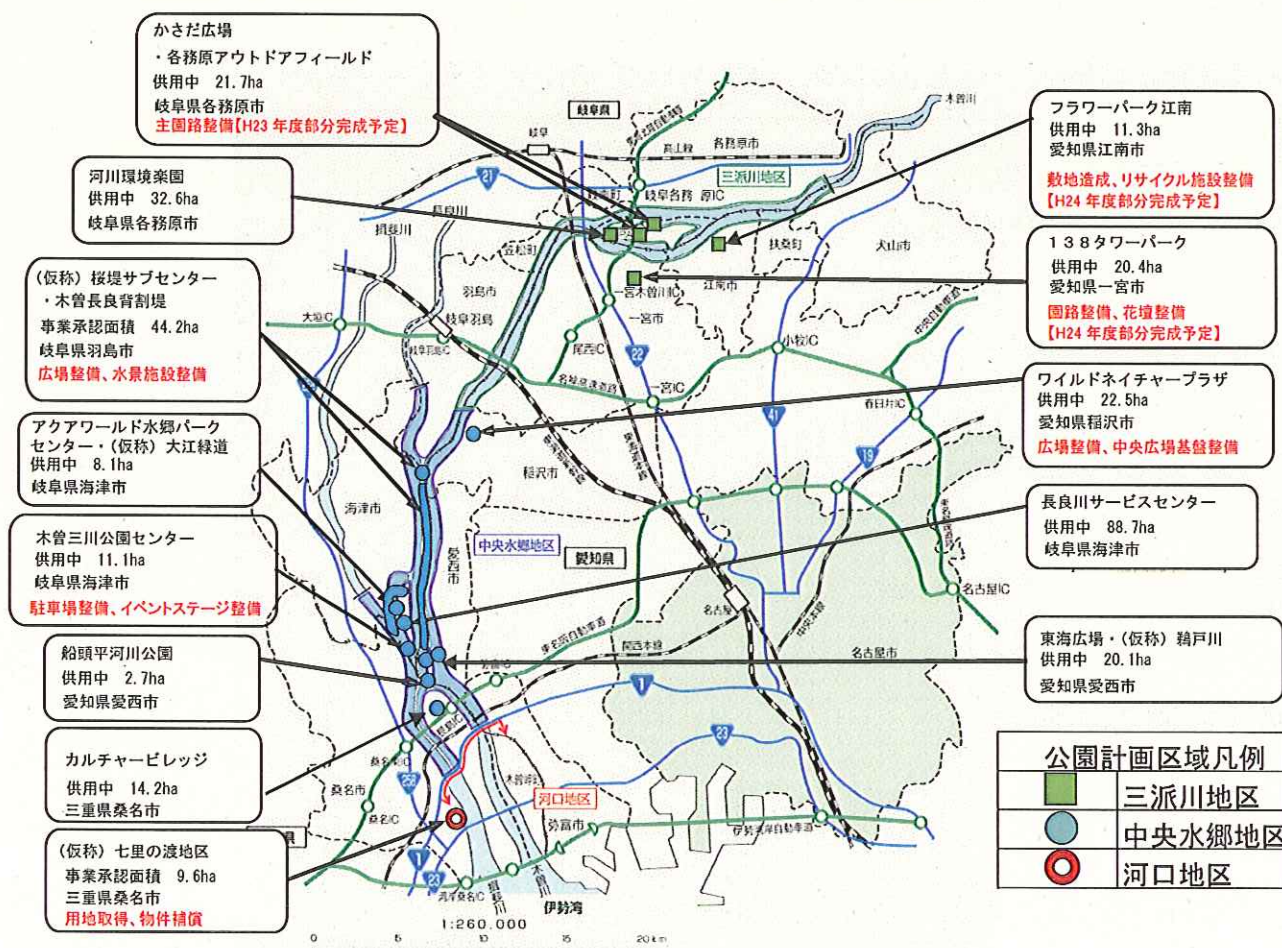
（※一の都府県の区域を超えるような広域の見地から設置する都市計画施設である公園又は緑地。）

2. 事業箇所

岐阜県、愛知県、三重県

3. 平成23年度予定事業内容

- ワイルドネイチャープラザ
 - ・広場整備、中央広場基盤整備
 - （仮称）桜堤サブセンター・木曾長良背割堤
 - ・広場整備、水景施設整備
 - （仮称）七里の渡し地区
 - ・用地取得、物件補償
- 等



個表－０６

【事業主体：国】

狩野川水系狩野川総合内水緊急対策事業

1. 事業の必要性及び概要

狩野川の安久地区では、近年浸水被害が頻発（平成１０年、平成１４年、平成１７年、平成１９年）しており、特に平成１０年８月洪水では、１６９戸にも及ぶ大きな浸水被害が発生しました。

このような状況を鑑み、排水能力が不足している函南観音排水機場のポンプを増設することにより、近年で最大の被害が発生した平成１０年８月洪水と同規模（概ね１／１０確率規模）の洪水に対して、床上浸水被害の解消を目指します。



2. 実施箇所

静岡県函南町

3. 平成２３年度予定事業内容

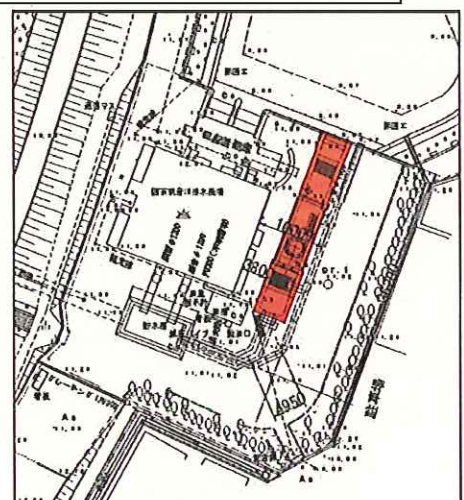
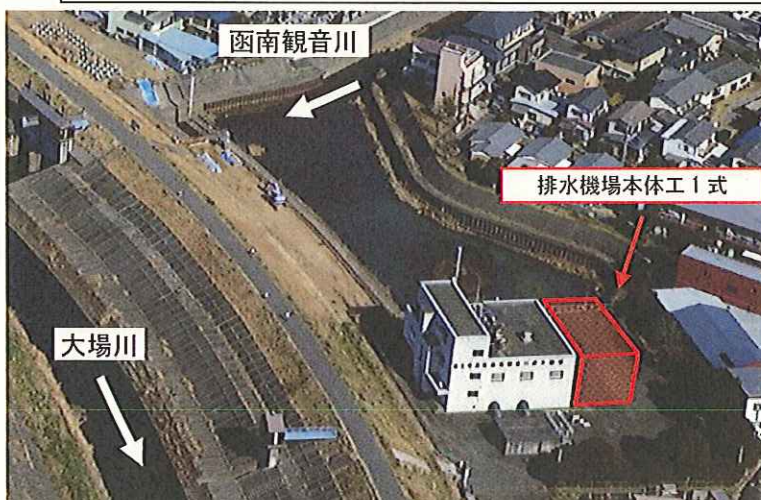
排水機場本體工１式 等 （平成２６年度完成予定）



静岡県函南町間宮地先の浸水状況（平成１０年８月洪水）



狩野川総合内水緊急対策事業（平成２６年度完成予定）



てんりゅうがわ

天竜川ダム再編事業

1. 事業の必要性及び概要

○目 的 ・洪水調節

てんりゅうがわ

(天竜川中下流部の洪水防御 (静岡県浜松市、磐田市))

○諸 元 堤高；155.5m 総貯水容量；343,000千m³ (再編後)

洪水調節機能の確保

(放流施設の整備、恒久堆砂対策施設の整備)

○経 緯 平成16年度 実施計画調査着手

平成21年度 建設事業着手



2. 事業箇所

きたしたらぐんとよねむら

右岸：愛知県北設楽郡豊根村

はままつし

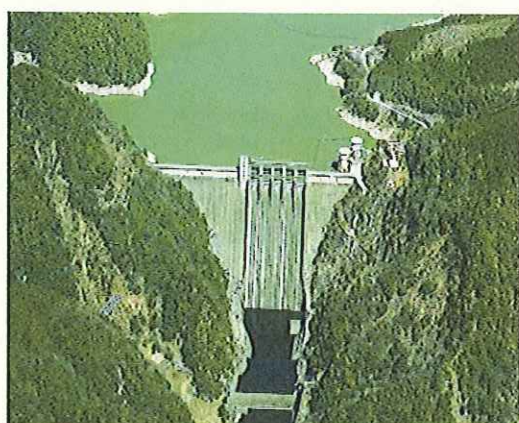
てんりゅうがわ

てんりゅうがわ

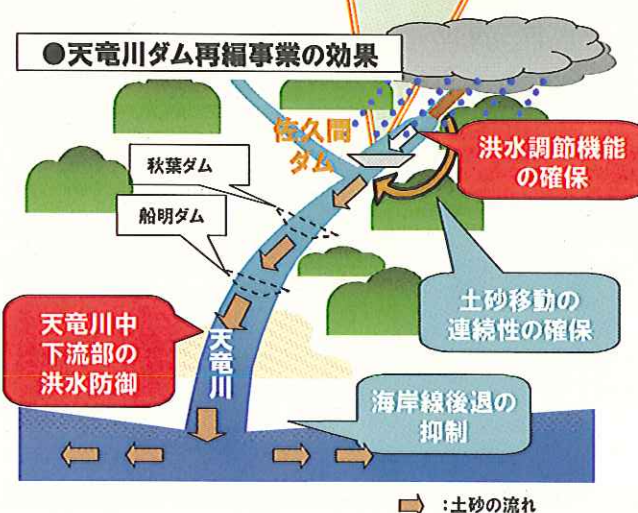
左岸：静岡県浜松市 (天竜川水系天竜川)

3. 平成23年度予定事業内容

進入路整備工事、排砂施設関連の調査、環境調査 等



きくま 佐久間ダム (昭和31年完成)



ゆい
由比地区 地すべり対策事業

1. 事業の必要性及び概要

日本の大動脈（国道1号・東名高速道路・JR東海道本線）が集中している静岡県静岡市清水区由比において、豪雨や東海地震等により大規模な地すべりが発生する恐れがあるため、当該地区の地すべり機構の解析及び地すべり対策を実施し、日本の東西を結ぶ重要交通網を保全します。

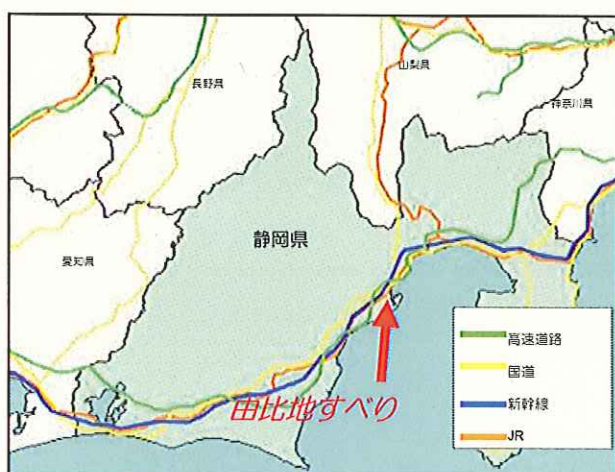
地すべり対策を行うことにより、地すべりの発生を防止し、日本の東西を結ぶ重要交通網を保全します。

2. 事業箇所

静岡県静岡市清水区由比西倉沢

3. 平成23年度予定事業内容

排水トンネル、深礎杭、等



さんえんなんしん

三遠南信自動車道

国道４７４号

さくま

佐久間道路

さんえん

三遠道路

1. 事業の必要性及び概要

国道４７４号佐久間道路・三遠道路は、高規格幹線道路「三遠南信自動車道」の一部を構成し、愛知県奥三河地域及び静岡県北遠地域への高速交通サービスの提供、沿線の地域開発及び地域交流の支援等を目的とする一般国道の自動車専用道路です。



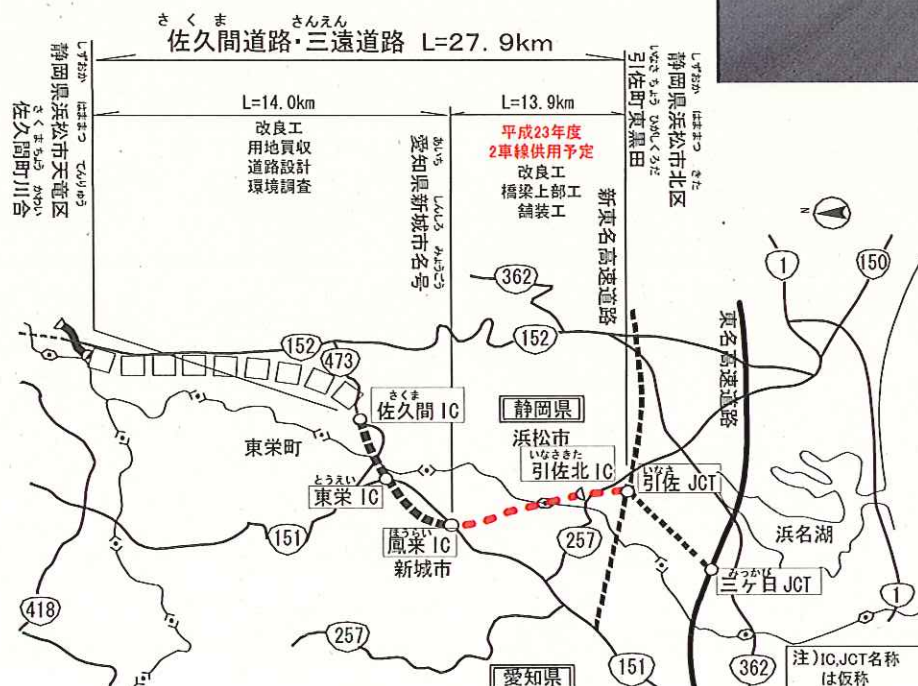
2. 事業箇所

静岡県浜松市天竜区佐久間町川合 ～ 静岡県浜松市北区引佐町東黒田

3. 平成２３年度予定事業内容

- 佐久間IC（仮称）～鳳来IC（仮称）（L=14.0km）
 - ・改良工、用地買収、道路設計、環境調査
- 愛知県新城市名号～浜松市北区引佐町（L=13.9km、H23年度２車線供用予定）
 - ・改良工、橋梁上部工、舗装工

愛知県新城市名号～浜松市北区引佐町 間
笑島トンネル付近工事状況



い ず じゅうかん 伊豆縦貫自動車道 国道 1 号 ひがしするがわん 東駿河湾環状道路

1. 事業の必要性及び概要

国道 1 号東駿河湾環状道路は、高規格幹線道路「伊豆縦貫自動車道」の一部を構成し、伊豆半島部への高速交通サービスの提供及び観光交通の集中による慢性的な交通混雑の緩和を目指すとともに、沼津・三島都市圏の環状道路として、交通の分散導入を図り、市街地内における交通混雑の緩和を目的とする一般国道の自動車専用道路です。



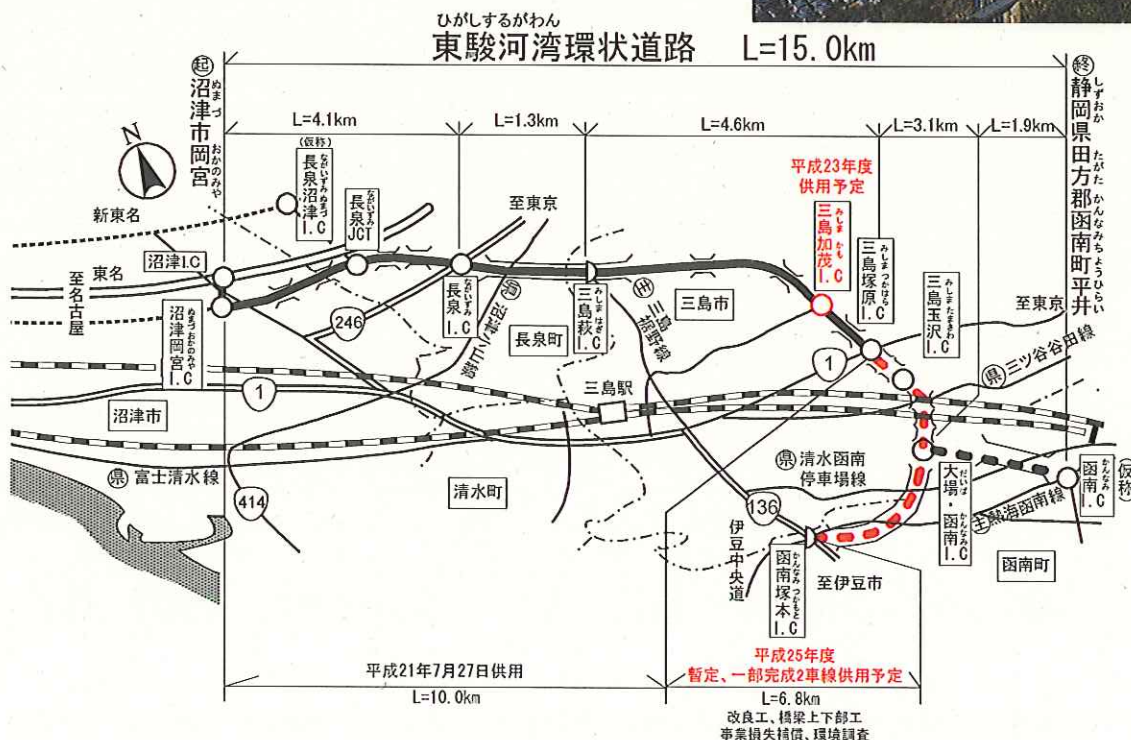
2. 事業箇所

静岡県沼津市岡宮～静岡県田方郡函南町平井

3. 平成 23 年度予定事業内容

- 三島加茂 IC (H23 年度供用予定)
- 三島塚原 IC～函南塚本 IC (L=6.8km、H25 年度暫定、一部完成 2 車線供用予定)
 - ・改良工、橋梁上下部工、事業損失補償、環境調査

三島加茂 IC 付近工事状況



しずおかとうざい

静岡東西道路

国道1号

せいしん

静岡バイパス

1. 事業の必要性及び概要

国道1号静岡バイパスは、地域高規格道路「静岡東西道路」の一部を構成し、静岡市の環状道路の一部として、交通混雑の緩和、交通安全の確保、静岡都市圏の発展の支援等を目的に計画された道路です。



2. 事業箇所

静岡県静岡市清水区興津 東町

～ 静岡県静岡市駿河区丸子二軒家

3. 平成23年度予定事業内容

○興津IC～清水IC 西交差点 清水立体 (L=2.4km)

・用地買収、道路設計、橋梁設計、水文調査

○鳥坂IC～千代田上土IC (L=2.8km、H26年度完成4車線供用予定)

・橋梁下部工、舗装工

○唐瀬IC～羽鳥IC (L=4.7km、H23年度完成4車線供用予定)

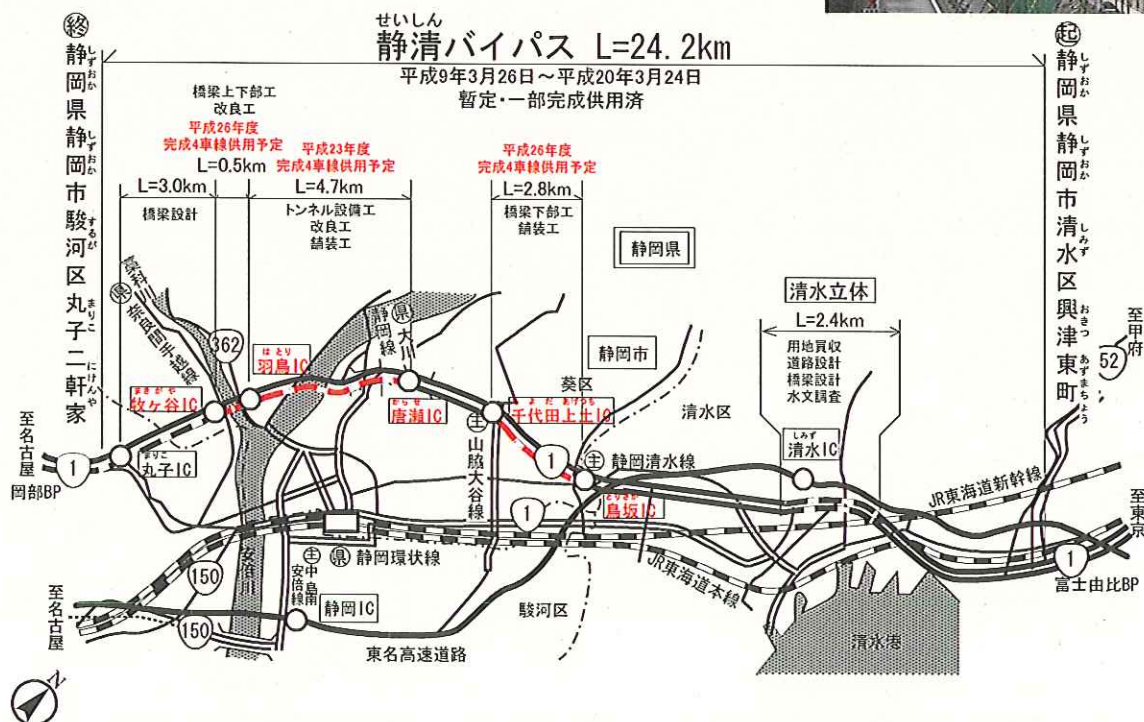
・トンネル設備工、改良工、舗装工

○羽鳥IC～牧ヶ谷IC (L=0.5km、H26年度完成4車線供用予定)

・橋梁上下部工、改良工

○牧ヶ谷IC～丸子IC (L=3.0km)

・橋梁設計



個表－12

【事業主体：静岡県】

国道473号 金谷御前崎連絡道路

1. 事業の必要性及び概要

国道473号金谷御前崎連絡道路は、新東名高速道路、東名高速道路、富士山静岡空港及び御前崎港を連結しアクセス向上を図るとともに、国道473号の線形不良区間の回避による緊急輸送道路としての機能確保を目的とした道路です。



2. 事業箇所

金谷相良道路Ⅱ：静岡県島田市菊川～静岡県菊川市倉沢

3. 平成23年度予定事業内容

【金谷相良道路Ⅱ】

○島田市菊川～菊川市倉沢（L=3.3km、H23 新規事業）

・調査設計



しみずこうしんおきつ

清水港新興津地区国際海上コンテナターミナル整備事業

1. 事業の必要性及び概要

駿河湾地域におけるコンテナ拠点港である清水港^{しみず}において、輸出入コンテナ貨物の増加や北米・欧州方面に向けたコンテナ船の大型化への効率的な対応が可能となり、物流コストの低減と駿河湾地域におけるものづくり産業の国際競争力の強化を支援するため、水深15mの国際海上コンテナターミナルを整備します。



2. 事業箇所

静岡県静岡市清水区^{しずおかしみずく}

3. 平成23年度予定事業内容

岸壁(水深15m)(耐震)、泊地(水深15m)、防波堤



富士海岸海岸保全施設整備事業

1. 事業の必要性及び概要

富士海岸は、日本で最も深い駿河湾の湾奥に位置し、富士川の左右岸に広がる海岸です。当海岸は、巨大な波浪が減衰することなく来襲するため、過去幾度となく高潮災害に見舞われてきました。昭和41年の台風26号による越波で激甚な被害を受けたことを契機に、昭和42年より直轄化され、高潮対策として堤防の整備等を実施してきました。



背後地は、日本の大動脈である国道1号バイパス、JR東海道本線や県道富士清水線が併走するなど、社会経済的にも重要な地域です。背後地の安全性の確保のため、離岸堤や養浜工等を実施しています。

2. 事業箇所

静岡県富士市～静岡市

3. 平成23年度予定事業内容

侵食対策工 L=100m、養浜工 V=10 千 m³ (吉原工区)、

有脚式離岸堤 1 基、ブロック式離岸堤 2 基、養浜工 V=10 千 m³ (蒲原工区) 等



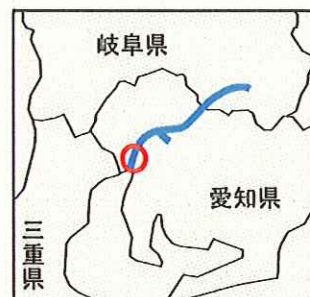
しょうないがわ しょうないがわ ほうじん
庄内川水系庄内川〔宝神地区〕河川改修事業

1. 事業の必要性及び概要

庄内川河口部は、我が国最大のゼロメートル地帯を有する濃尾平野に位置し、昭和34年伊勢湾台風では高潮により多くの箇所が破堤し壊滅的な被害が生じました。

昭和38年に高潮堤防が完成しましたが、築造後48年が経過しており、老朽化による損傷並びに広域地盤沈下による堤防高不足が生じています。

このような状況を鑑み、高潮堤防の整備を実施することにより、高潮による浸水被害リスクの軽減を目指します。



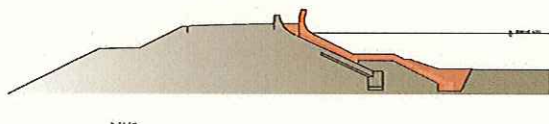
2. 実施箇所

なごやし
愛知県名古屋市

3. 平成23年度予定事業内容

高潮堤防 L=675m 等（平成23年度完成予定）

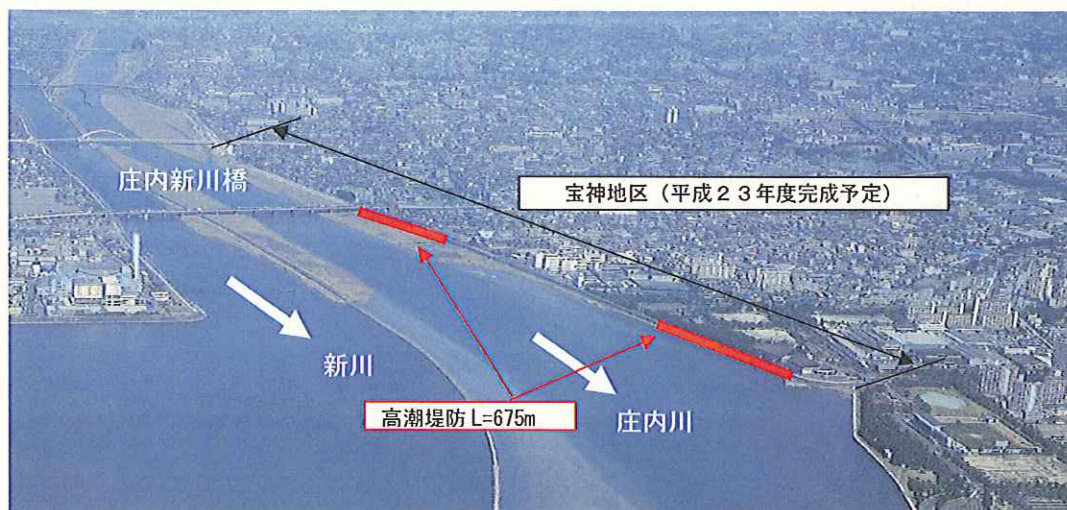
断面図



伊勢湾台風による浸水状況



堤防損傷状況



しょうないがわ しょうないがわ いっしき
庄内川水系庄内川 一色大橋特定構造物改築事業

1. 事業の必要性及び概要

庄内川は、名古屋市市街地の北部から西部を迂回しながら流下する中部地方を代表する都市河川です。氾濫区域内の土地は高度に利用されており、一色大橋直上流で破堤した場合には、名古屋駅周辺まで被害が及び、中部地方の経済社会に大きなダメージを与えることが懸念されます。

一色大橋は昭和9年に築造され、河川管理施設等構造令を満足しておらず（橋桁が計画高水位以下、基準径間長不足）著しく河積を阻害している橋梁で、老朽化も著しいため、特定構造物改築事業（平成12～23年度）により、一色大橋を緊急的に橋梁改築し、洪水を安全に流下させます。



2. 実施箇所

愛知県名古屋市

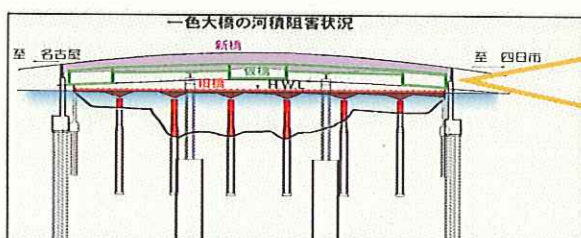
3. 平成23年度予定事業内容

新橋架設（仮橋撤去等）1式 等（平成23年度完成予定※）

一色大橋 架替部（平成23年度完成予定）



H12年9月東海豪雨出水状況



※道路事業により、一色大橋の取付部工事を、引き続き実施（平成25年度完成予定）

きそ ひがしかがのい
木曾川上流〔東加賀野井地区〕自然再生事業

1. 事業の必要性及び概要

イタセンパラ（天然記念物／種の保存法による保護増殖事業対象種／環境省（絶滅危惧ⅠA類））は、濃尾平野・淀川水系・富山平野の三箇所でしか生息しておらず、手つかずの自然環境の中での生息は濃尾平野（木曾川水系）のみです。

本事業は、悪化している木曾川水系の生息環境の改善（ワンド環境の改善）を図るもので、環境省の生息域外保全、関係機関・地域の密漁対策と連携して取り組むことにより、イタセンパラの保護・再生をめざします。



2. 事業箇所

いちのみやしひがしかがのい
愛知県一宮市東加賀野井地先

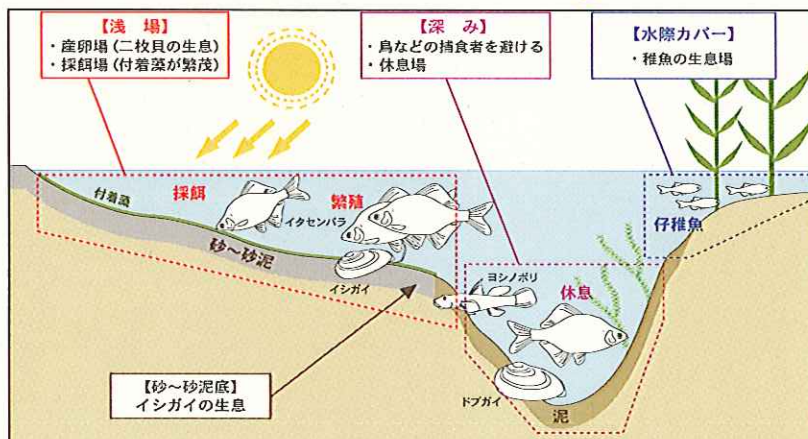
3. 平成23年度予定事業内容

- ・ 生息環境の悪化したワンドの底泥浚渫工
- ・ 木曾川本川との通水環境を改善するための掘削工



ワンドの底には小枝や落葉が堆積

底泥浚渫により生息環境を改善



国道23号 めいほう 名豊道路

1. 事業の必要性及び概要

国道23号名豊道路は、名古屋市と豊橋市を結ぶ知立バイパス、岡崎バイパス、蒲郡バイパス、豊橋バイパス、豊橋東バイパスの5つのバイパスで構成され、国道1号及び23号の交通混雑の緩和と通過交通の円滑化を目的に計画された8市1町を通過する地域高規格道路です。



2. 事業箇所

愛知県豊橋市東細谷町 ～ 愛知県豊明市阿野町

3. 平成23年度予定事業内容

【豊橋東バイパス】

- 東細谷IC（仮称）～七根IC（L=6.9km、H23年度暫定2車線供用予定）
- ・改良工、舗装工、用地買収

【豊橋バイパス】

- 豊橋港IC～前芝IC（仮称）
- ・豊橋港IC～前芝IC（仮称）4車立体（L=7.2km、H24年度完成4車線供用予定）
- 改良工、橋梁上下部工
- 前芝IC（仮称）～東三河IC（仮称）（L=4.2km、H23年度暫定2車線供用予定）
- ・改良工、橋梁上下部工、舗装工、用地買収

【蒲郡バイパス】

- 東三河IC（仮称）～蒲郡IC（仮称）（L=9.1km）
- ・用地買収、用地調査
- 蒲郡IC（仮称）～幸田芦谷IC（L=5.9km、H24年度暫定2車線供用予定）
- ・改良工、橋梁上下部工、トンネル工、用地買収

【岡崎バイパス】

- 幸田芦谷IC～安城西尾IC
- ・藤井IC～安城西尾IC（L=1.5km、H24年度完成4車線供用予定）
- 改良工、環境調査
- ・西尾東IC～藤井IC（L=4.0km、H27年度完成4車線供用予定）

【知立バイパス】

- 安城西尾IC～高棚北IC（L=6.4km、H24年度完成4車線供用予定）
- ・改良工、橋梁上下部工

なごやかんじょう
国道302号 名古屋環状2号線

1. 事業の必要性及び概要

国道302号名古屋環状2号線は、名古屋市街部の外縁に位置し、市内から放射状に伸びる幹線道路や名古屋高速道路と主要地点で連絡し、都市内の渋滞を緩和することなどを目的に計画された道路であり、高速道路（名古屋第二環状自動車道）と一般道路（国道302号）の複断面により構成される環状道路です。



2. 事業箇所

なかがわ とみたちょう なかがわ とみたちょう
愛知県名古屋市中川区富田町 ～ 愛知県名古屋市中川区富田町

3. 平成23年度予定事業内容

○名古屋市天白区平針～名古屋市緑区大高町（L=10.1km、H23年度完成4車線供用予定）

・改良工、舗装工、環境対策

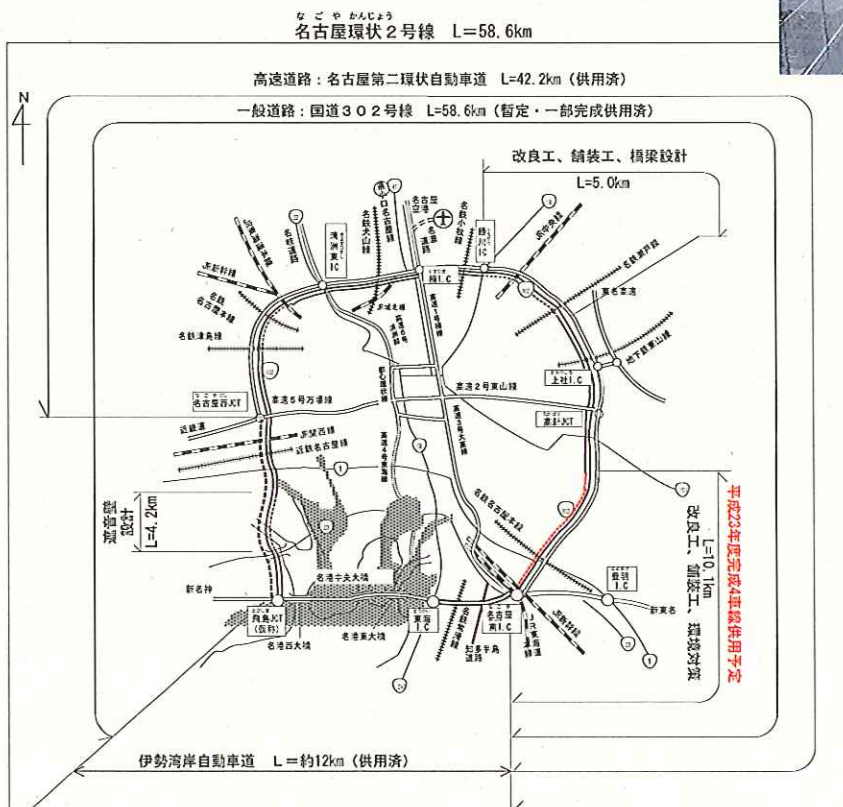
○海部郡飛島村梅之郷～名古屋市港区春田野（L=4.2km）

・遮音壁設計

○春日井市勝川町～名古屋市守山区喜多山（L=5.0km）

・改良工、舗装工、橋梁設計

名古屋市天白区平針
～名古屋市緑区大高町 間
名古屋市緑区鳴丘地区付近工事状況



名古屋港鍋田ふ頭地区国際海上コンテナターミナル整備事業

1. 事業の必要性及び概要

名古屋港におけるコンテナターミナルの貨物量増大に伴う逼迫状況を緩和し、飛島ふ頭と一体となって名古屋港全体の取扱能力を高めるため、鍋田ふ頭地区において、水深 12m の国際海上コンテナターミナルの整備を推進します。



2. 事業箇所

愛知県弥富市

3. 平成 23 年度予定事業内容

岸壁(水深 12m)(耐震) (H23 年度完成予定)、航路泊地(水深 12m)



み かわこうじんの ち く

三河港神野地区国際物流ターミナル整備事業

1. 事業の必要性及び概要

東三河・西遠・南信地域の物流拠点として役割を果たす三河港^{みかわ}神野地区^{じんの}においては、コンテナ貨物の取り扱いも可能な水深 12m の国際物流ターミナル（暫定 10m で供用中）の整備を実施しています。船舶の大型化に対応し、往来の激しい大型船舶の安全な航行を確保するため航路泊地の拡幅及び増深を図るとともに港内静穏度確保のため防波堤（北）の延伸を図ります。



2. 事業箇所

愛知県豊橋市^{とよはし}

3. 平成23年度予定事業内容

航路泊地（水深 12m）、防波堤（北）



豊橋港湾合同庁舎（増築棟）^{みかわ}〔三河海上保安署〕

1. 事業の必要性及び概要

^{みかわ}三河海上保安署は、海上保安業務執行体制の強化に資するため、愛知県東部の拠点都市である豊橋市に平成21年10月より新設され、現在、豊橋港湾合同庁舎の敷地内に仮設庁舎を設置し、入居しています。しかし、災害時における応急対策活動等を実施するための施設の不備に加え、著しく狭あいとなっており、業務に支障を与える状況となっています。

このため、早急に新たな庁舎を整備する必要があることから、^{みかわ}豊橋港湾合同庁舎の増築棟として、三河海上保安署庁舎の整備を行います。



2. 事業箇所

^{とよはししじんのふとうちょう}愛知県豊橋市神野ふ頭町

3. 平成23年度予定事業内容

【新庁舎（増築棟）の概要】

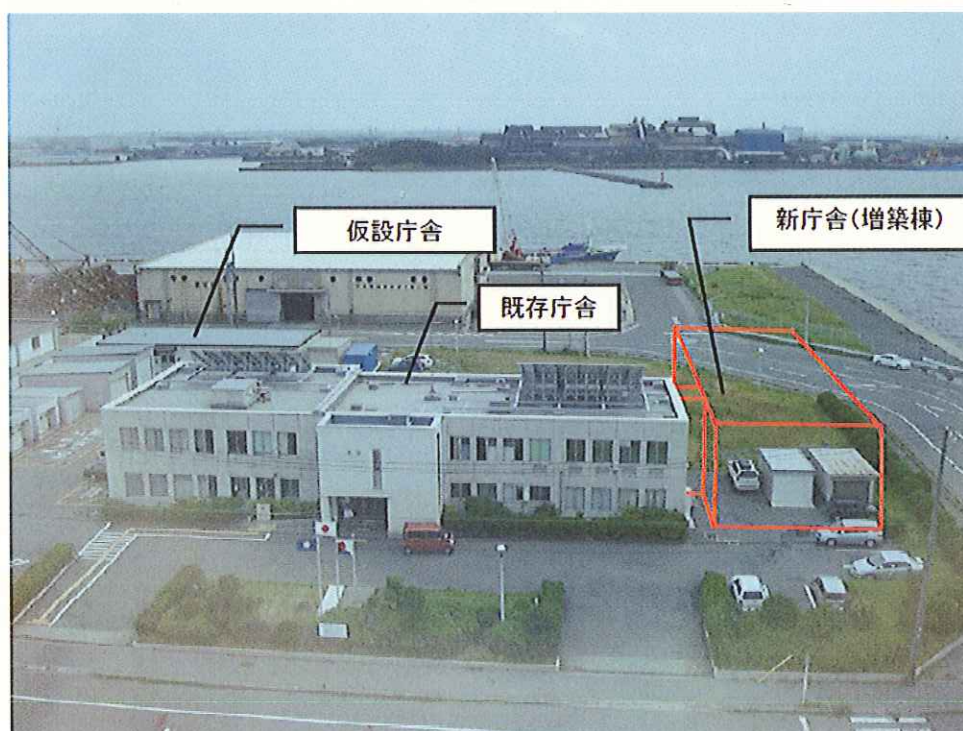
○敷地 約6,036㎡

○建物 鉄筋コンクリート造2階建他、延べ997㎡

【事業期間】

○平成23年度～24年度

・敷地調査等を平成23年度実施



敷地全景（豊橋港湾合同庁舎）

個表－23

【事業主体：国】

木曽川水系木曽川下流〔松陰地区〕河川改修事業

1. 事業の必要性及び概要

木曽三川下流域は、我が国最大のゼロメートル地帯を有する濃尾平野に位置し、昭和34年伊勢湾台風では高潮により多くの箇所破堤し壊滅的な被害が生じ、高潮堤防の復旧を昭和37年までに完成させました。

その後、地下水の過剰くみ上げにより、多いところで2m以上の広域的な地盤沈下が発生し、波返し工による緊急嵩上げを昭和63年度に完成させたところですが、本格的な高潮堤防整備が必要となっています。

このような状況を鑑み、高潮堤防の整備を実施することにより、高潮による浸水被害リスクの軽減を目指します。



2. 事業箇所

三重県桑名市

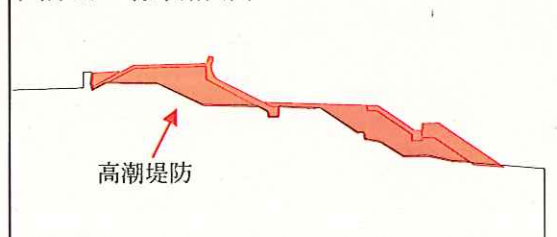
3. 平成23年度予定事業内容

高潮堤防(樋管改築)1式 等 (平成23年度完成予定)

松陰地区 (平成23年度完成予定)



松陰地区 標準断面図



雲出川 近畿日本鉄道新中村川橋梁特定構造物改築事業

1. 事業の必要性及び概要

雲出川支川中村川は、昭和57年8月洪水を契機に改修が進み、概ね堤防整備が完了していますが、横断工作物が多数存在しており、流下阻害となっていることから、適切に事業効果が発揮されていない状況にあります。

中村川最下流部に位置する近畿日本鉄道「新中村川橋梁」は、昭和36年度に設置されており、河川管理施設等構造令を満足しておらず（桁下のクリアランス不足・短支間長、橋脚値入不足等）、著しく河積を阻害している橋梁で、著しく河積を阻害し、洪水の流下を妨げていることから、特定構造物改築事業（平成14～24年度）により、中村川近鉄橋梁架替をし、洪水を安全に流下させます。



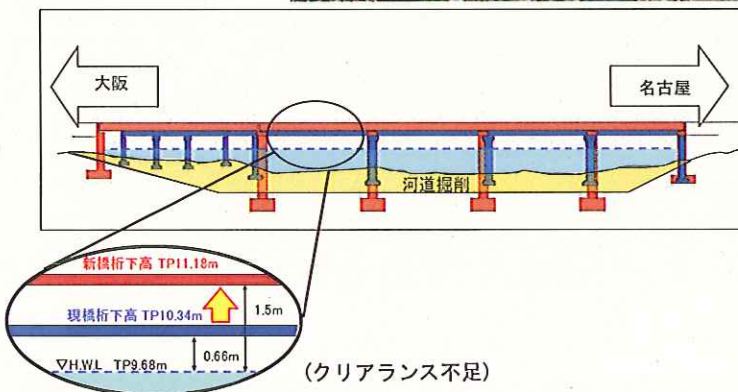
2. 実施箇所

三重県松阪市

3. 平成23年度予定事業内容

橋梁上部工、仮設工、取付工 等（平成24年度完成予定）

近畿日本鉄道新中村川橋梁特定構造物改築事業（平成24年度完成予定）



みやがわ みやがわ
宮川水系宮川床上浸水対策特別緊急事業

1. 事業の必要性及び概要

みやがわ
宮川では、近年10年間で2回（平成6年、平成16年）の床上被害が発生しており、平成16年9月の秋雨前線及び台風21号に伴う豪雨では時間雨量100mmを超える記録的な豪雨となり、溢水により床上浸水114戸、床下浸水45戸、浸水面積37haの甚大な被害が発生しました。

このような状況に鑑み、床上浸水対策特別緊急事業（平成18～23年度）により、築堤護岸、河道掘削等を行い慢性的な床上浸水被害の解消を目指します。



2. 実施箇所

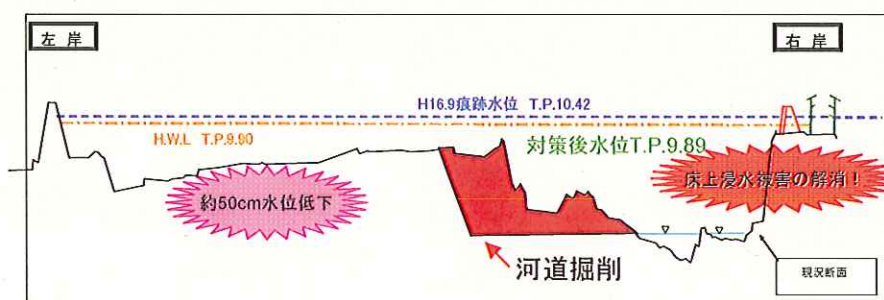
いせし
三重県伊勢市

3. 平成23年度予定事業内容

築堤護岸 L=460m、河道掘削 V=52 千 m³、用地補償 A=0.73ha 等
（平成23年度完成予定）



浸水状況（伊勢市辻久留地先）



個表－26

【事業主体：国】

近畿自動車道紀勢線（尾鷲北～紀伊長島）

1. 事業の必要性及び概要

近畿自動車道紀勢線は、中京圏、関西圏と三重県南部地域を結ぶ広域ネットワークを形成する道路であり、尾鷲北IC（仮称）～紀伊長島IC（仮称）の区間は、一般国道42号とともに、地域の生活文化や産業経済の振興に寄与し、また災害に強いルートとして地域の生活基盤を支える高速自動車国道。



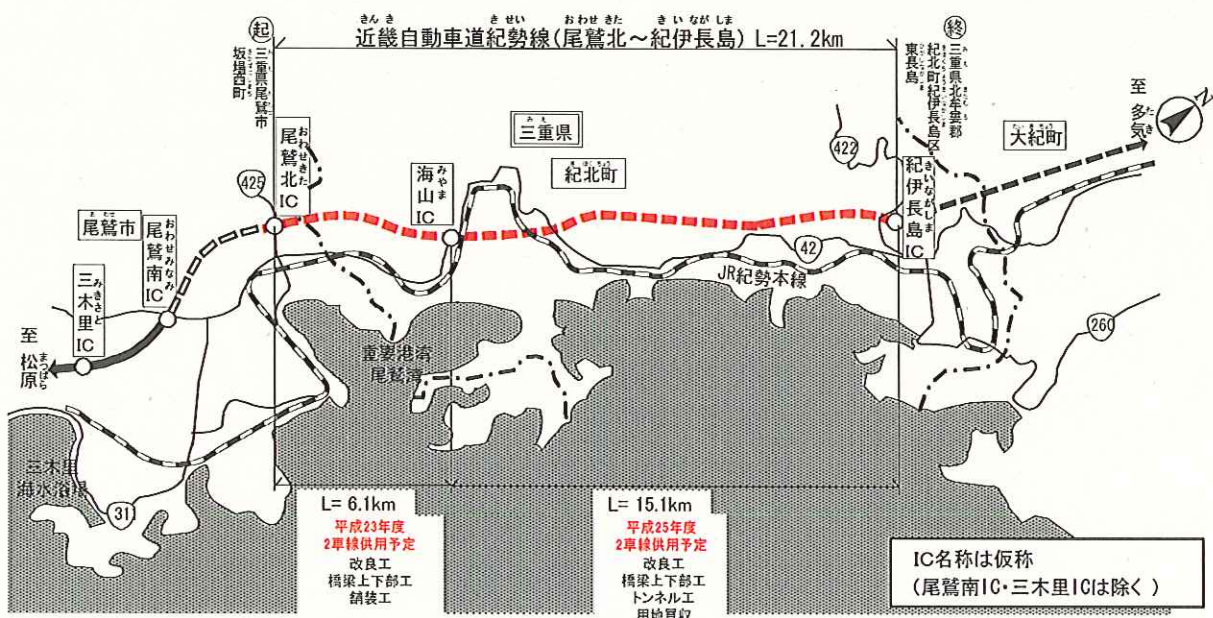
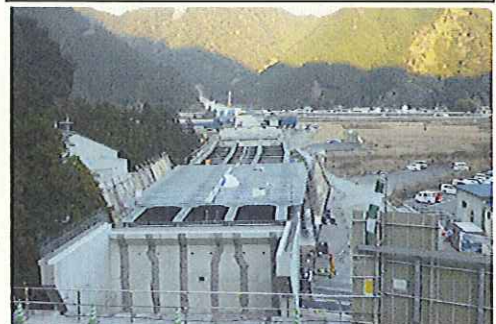
2. 事業箇所

三重県尾鷲市坂場西町 ～ 三重県北牟婁郡紀北町紀伊長島区東長島

3. 平成23年度予定事業内容

- 海山IC（仮称）～紀伊長島IC（仮称）（L=15.1km、H25年度2車線供用予定）
 - ・改良工、橋梁上下部工、トンネル工、用地買収
- 尾鷲北IC（仮称）～海山IC（仮称）（L=6.1km、H23年度2車線供用予定）
 - ・改良工、橋梁上下部工、舗装工

海山IC付近工事状況



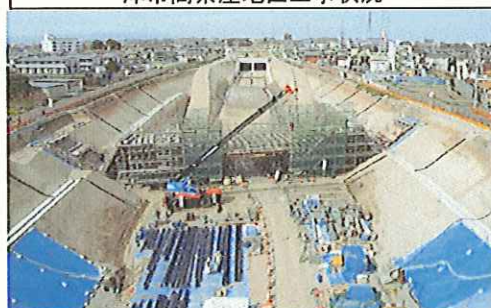
ちゅうせい

国道23号中勢道路は、現道23号の三重県鈴鹿市北玉垣町から松阪市小津町間の交通渋滞の緩和、交通安全の確保、「中勢北部サイエンスシティ」等の地域開発の支援、ならびに近畿自動車道伊勢線インターへのアクセスの確保を目的とする幹線道路です。

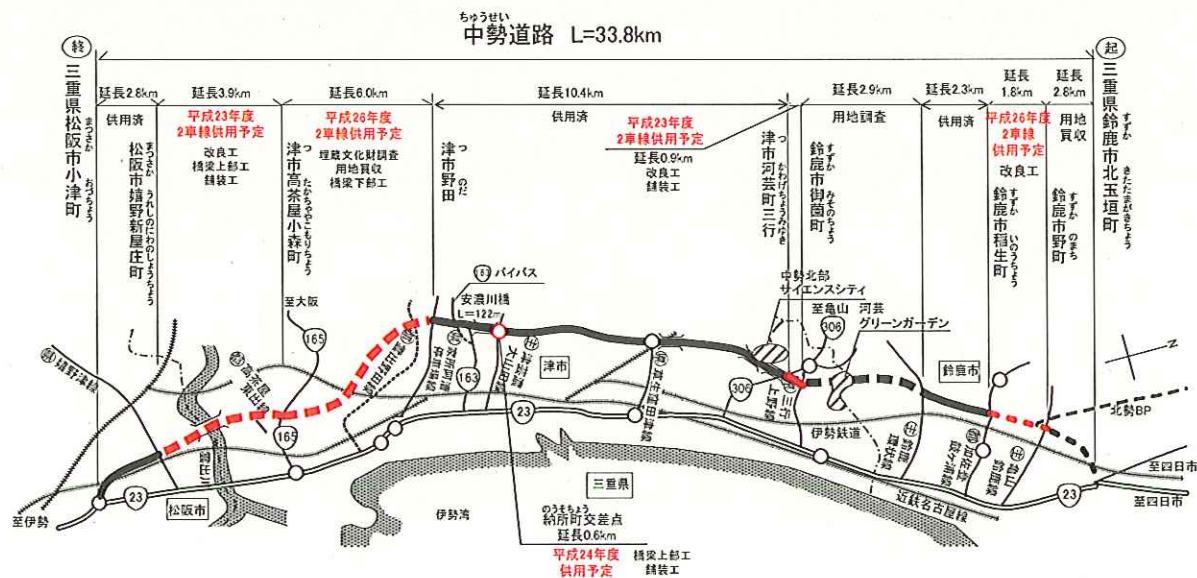


三 重 県 鈴 鹿 市 北 玉 垣 町 ～ 三 重 県 松 阪 市 小 津 町

津市高茶屋地区工事状況



- 鈴鹿市北玉垣町～鈴鹿市野町(L=2.8km)
・用地買収
- 鈴鹿市野町～鈴鹿市稲生町
(L=1.8km、平成26年度暫定2車線供用予定)
・改良工
- 鈴鹿市御園町～津市河芸町三行(L=2.9km)
・用地調査
- 津市河芸町三行～津市河芸町北黒田(L=0.9km、平成23年度暫定2車線供用予定)
・改良工、舗装工
- 納所町交差点立体化(L=0.6km、平成24年度暫定2車線供用予定)
・橋梁上部工、舗装工
- 津市野田～津市高茶屋小森町(L=6.0km、平成26年度暫定2車線供用予定)
・用地買収、埋蔵文化財調査、橋梁下部工
- 津市高茶屋小森町～松阪市嬉野新屋庄町(L=3.9km、平成23年度暫定2車線供用予定)
・改良工、橋梁上部工、舗装工
- 



よっかいちこうかすみがうら

四日市港霞ヶ浦北ふ頭地区国際海上コンテナターミナル整備事業

1. 事業の必要性及び概要

四日市港においては、背後地域における生産活動及び生活・消費活動の増大に伴い、近年、着実に増加するコンテナ貨物に対応するため、霞ヶ浦北ふ頭において、水深 14m のコンテナターミナル、ターミナル前面の静穏度を確保するための防波堤及びコンテナターミナルと背後地を円滑に結ぶ臨港道路等の整備を一体のプロジェクトとして進めているところです。



2. 事業箇所

三重県四日市市

3. 平成 23 年度予定事業内容

防波堤(霞)、臨港道路(霞 4 号幹線)



つ まつさか
津松阪港海岸 直轄海岸保全施設整備事業

1. 事業の必要性及び概要

津松阪港海岸は、築後 40 年以上が経過し、天端高さの不足や施設の老朽化、護岸天端の沈下等の機能低下が生じており、地震発生時の液状化も懸念されています。このため、老朽化対策及び液状化対策を行い、地域住民に親しまれ、海辺とふれあえる美しい景観をもった安全で潤いのある海岸空間の創出を図ることとしています。

また、平成 23 年度から新たに津地区（栗真町屋工区、阿漕浦・御殿場工区）の整備に着手します。



2. 事業箇所

- ① 三重県津市、松阪市
- ② 三重県津市

3. 平成 23 年度の予定事業内容

- ① 護岸改良（延長 0.3km） 地盤改良工、本体工 （平成 23 年度完成予定）
- ② 実施設計（延長 5.5km） （平成 23 年度新規）



個表－30

【事業主体：国】

てんりゅうがわ てんりゅうがわ いいだ いなん
天竜川水系天竜川上流〔飯田・伊南地区〕河川事業

1. 事業の必要性及び概要

てんりゅうがわ
天竜川上流部は、河川勾配が約1/200程度の急流河川で河岸浸食や河床洗掘が発生しやすく、平成18年7月豪雨では、河床洗掘により堤防が決壊するなど甚大な被害が発生し、河川激甚災害特別緊急事業（平成18～22年度）を実施してきたことですが、その下流の飯田・伊南地区では、河床洗掘対策が必要な区間があり、洗掘による決壊が懸念されます。

このような状況を鑑み、急流対策としての護岸根固工を実施することにより、飯田・伊南地区における破堤・氾濫による浸水被害リスクの軽減を目指します。



2. 事業箇所

いいだし いなし
長野県飯田市・伊那市

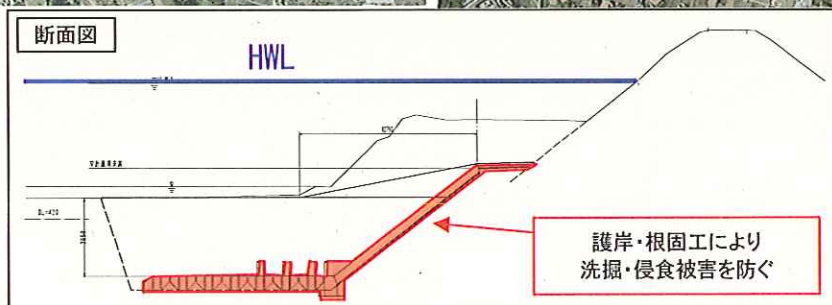
3. 平成23年度の予定事業内容

護岸根固工 L=990m 等（平成25年度完成予定）

いいだ いなん地区（平成25年度完成予定）



平成18年7月豪雨堤防決壊状況



てんりゅうがわ こしぶ
天竜川水系小渋ダム 堰堤改良事業

1. 事業の必要性及び概要

小渋ダムは、これまで貯砂ダムを設置し、貯水池堆砂掘削や砂利掘削で約13万m³/年の土砂排除を実施してきましたが、現状の堆砂対策では堆砂進行を抑制できず、一部が有効容量にも堆砂しています。

平成21年度末時点の堆砂率は79%（40年経過）で、およそ19年後には計画堆砂量に達することから、貯水池上流部からダム下流へ土砂バイパストンネルを設置し、約26万m³/年の土砂をバイパスすることで、小渋ダムの機能維持を図るとともに、土砂移動の連続性を確保することで河川環境の健全化を図ります。



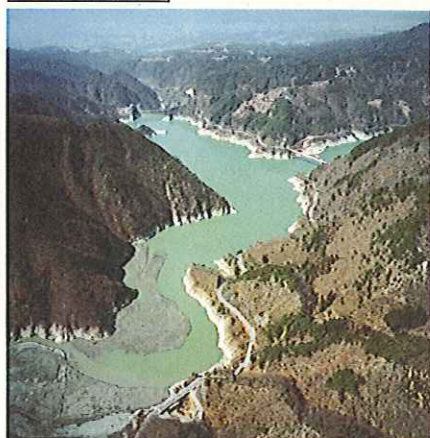
2. 事業箇所

しもいな まつかわ おおしか
長野県下伊那郡松川町、大鹿村

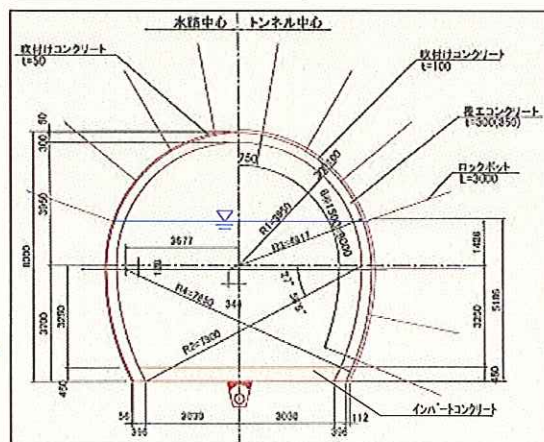
3. 平成23年度予定事業内容

土砂バイパストンネルの施工 約1,600m （平成27年度完成予定）

土砂堆積状況



土砂バイパストンネル断面



てんりゅうがわ てんりゅうがわ おおかわらとこがためこうぐん
天竜川水系天竜川 直轄砂防事業 大河原床固工群

1. 事業の必要性及び概要

てんりゅうがわ こしぶがわ
 天竜川水系小渋川は、上流域に重荒廃地を抱えており、土砂流出が著しい河川です。現在も崩壊地での土砂生産が顕著であり、河道には多くの不安定土砂が存在しています。

おおしかむら おおしかむら
 保全対象には、大鹿村市街地や、災害時要援護者施設（大鹿村授産所・大鹿保育所）が存在しており、上流域の土砂流出抑制対策として、大河原床固工群を整備し、保全対象の保全を図ります。

い な おおかわら
 なお、昭和36年6月の長野県南部の伊那谷を襲った大災害（通称「三六災害」）で大西山大崩壊などの甚大な被害を受けた大河原地区において、50年の節目に一連の対策を完成するものです。



2. 事業箇所

しもいなぐん おおしかむら おおかわら
 長野県下伊那郡大鹿村大河原

3. 平成23年度予定事業内容

護岸工1式 等 （平成23年度完成予定）

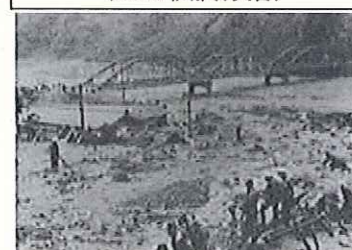
周辺環境・氾濫区域・保全対象位置



おおにしやま
 大西山大崩壊
 (S36.6 伊那谷災害)



こしぶがわ おおしかむら
 小渋川流域大鹿村の被災状況
 (S36.6 伊那谷災害)



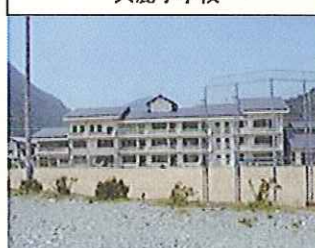
大鹿村授産所



大鹿保育所



大鹿小学校



個表－33

【事業主体：国】

三遠南信自動車道 国道474号 飯喬道路

1. 事業の必要性及び概要

国道474号飯喬道路は、高規格幹線道路「三遠南信自動車道」の一部を構成し、長野県南信地域への高速交通サービスの提供、主要観光地へのアクセス強化、国道256号の通行不能区間の解消等を目的に計画された一般国道の自動車専用道路です。

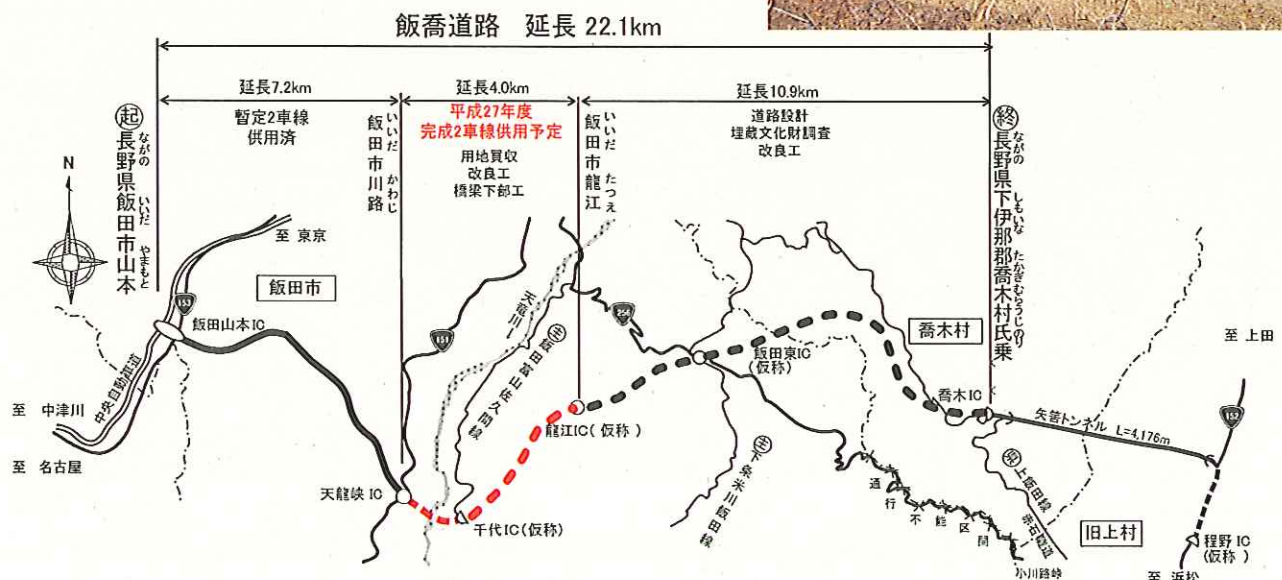


2. 事業箇所

長野県飯田市山本～下伊那郡喬木村氏乗

3. 平成23年度予定事業内容

- 飯田山本IC～天龍峡IC (L=7.2km)
 - ・暫定2車線供用済
- 天龍峡IC～龍江IC(仮称) (L=4.0km、平成27年度完成2車線供用予定)
 - ・用地買収、改良工、橋梁下部工
- 龍江IC(仮称)～喬木IC (L=10.9km)
 - ・道路設計、埋蔵文化財調査、改良工



【事業主体：国】

1. 事業の必要性及び概要

国道153号伊南^{いなん}バイパスは、現道153号の線形改良、駒ヶ根^{こまがね}市の交通渋滞の緩和及び新たな市街地形成を担う骨格道路として計画された道路です。



2. 事業箇所

か み い な い い じ ま ま ち ほ ん ご う こ ま が ね あ か ほ
長野県上伊那郡飯島町本郷～長野県駒ヶ根市赤穂

3. 平成23年度予定事業内容

か み い な い い じ ま ま ち ほん ぐ う か み い な い い じ ま ま ち い い じ ま
○上伊那郡飯島町本郷～上伊那郡飯島町飯島 (L=2.4km、H24 年度暫定 2 車線供用予定)

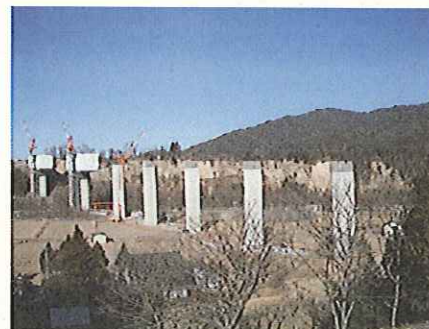
・改良工、橋梁上部工

か み い な い い じ ま ま ち い い じ ま か み い な い い じ ま ま ち た ぎ り
○上伊那郡飯島町飯島～上伊那郡飯島町田切 (L=0.8km、H26 年度暫定 2 車線供用予定)

・改良工、橋梁上下部工

かみいな いいじままち たぎり こまがね あかほいちばわり
○上伊那郡飯島町田切～駒ヶ根市赤穂市場割 (L=1.8km)

・ 橋梁下部工、道路設計



いいじまちょうほんごう
飯島町本郷地区工事状況

